

いつもエコオフィス・アクションプログラムIV【概要版】

出雲市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)

1. 背景と目的

出雲市では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、出雲市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)である、「いつもエコオフィス・アクションプログラムIII」を策定し、地球温暖化対策の推進を図ってまいりました。

近年、国では急速に「脱炭素」が進められおり、これに伴い出雲市は、令和3年(2021)5月に「ゼロカーボンシティ実現」を宣言しました。また、令和5年(2023)3月には、「第2次出雲市環境基本計画」及び「第2次出雲市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】」を改定統合した「出雲市環境総合計画」を策定したところです。これにあわせて、令和4年度(2022)で期間満了となる現行計画を見直し、新たに「いつもエコオフィス・アクションプログラムIV」を策定しました。今後も、環境マネジメントシステムを用いて市の事務事業における地球温暖化対策を推進し、脱炭素社会の実現をめざします。

2. 計画の位置付け

「地球温暖化対策の推進に関する法律」第21条第1項

3. 基本的な事項

(1) 計画期間

令和5年度(2023)～令和12年度(2030)

(2) 計画基準年

エネルギー使用量項目 : 平成25年度(2013)

その他項目(水使用量、ごみ排出量等) : 令和元年度(2019)または令和3年度(2021)

(3) 対象組織

全ての市有施設

ただしその他項目については、前計画対象範囲(市職員が配置されている施設及び小中学校)とします。

(4) 対象事務及び事業

市が自ら行う事務事業

(5) 対象温室効果ガス

二酸化炭素(CO₂)

4. 計画の目標

(1) 二酸化炭素(CO₂)削減目標

項目	基準年度値 (平成25年度)	現状値 (令和3年度)	最終目標値 (令和12年度)
CO ₂ 排出量	53,824 t-CO ₂	33,956 t-CO ₂	18,838 t-CO ₂
削減率	—	37%	65%

(2) 実行目標

① エネルギー使用量項目別数値目標

項目	単位	基準年度値 (平成 25 年度)	現状値 (令和 3 年度)	基準年度比 現状削減率	最終目標値 (令和 12 年度)	基準年度比 目標削減率
電気	MWh	56,440	54,515	▲3%	47,974	▲15%
灯油	kℓ	3,551	3,197	▲10%	1,243	▲65%
A重油	kℓ	390	120	▲69%	117	▲70%
LPG	t	284	246	▲13%	227	▲20%
都市ガス	千m³	100	115	+15%	95	▲5%
ガソリン	kℓ	269	226	▲16%	215	▲20%
軽油	kℓ	215	195	▲9%	194	▲10%

② その他項目別数値目標

項目	単位	基準年度値・現状値 (令和 3 年度)※水(令和元年度)	最終目標値 (令和 12 年度)	基準年度比 目標削減率
ごみ	kg	25,273	22,746	▲10%
コピー用紙	kg	77,591	38,796	▲50%
封筒	枚	648,157	583,341	▲10%
水	m³	177,453	159,708	▲10%

③ エコ通勤数値目標

項目	単位	基準年度値・現状値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 12 年度)
CO₂削減量	kg-CO₂	134,600	200,000

5. 目標達成のための基本方針

(1) 温暖化対策マネジメントシステム及び省エネ行動実行計画の推進

- ① 温暖化対策マネジメントシステムの推進
- ② 省エネ行動実行計画の推進 「市職員ゼロカーボンアクション50」
- ③ エコ通勤の推進

(2) 施設の省エネ化の推進

- ① LED 化
- ② 新規施設における高効率化
- ③ 既存施設における高効率設備改修・機器更新

(3) 再生可能エネルギーの導入拡大

- ① 太陽光発電設備設置
- ② いすも縁結び電力株式会社の活用

(4) 公用車における CO₂ 排出量の削減

- ① 電動車の導入
- ② 環境配慮契約による公用車の購入及び賃貸借

(5) ごみの減量・資源の節約

- ① ごみの減量・リサイクルの推進
- ② コピー用紙・封筒使用量の削減
- ③ 水使用量の削減